

ペーパーレス化の振り返り（視察内容を含めて）

発言委員	発言内容
吉岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・（視察へ行って、ペーパーレス化に関して）小さなことからコツコツとというところもあれば、えいやあというところが印象に残っている。いずれはそういったところを目指していかなければいけないと思う。 ・本市議会の場合は、パソコンが苦手な議員が多いため、一つずつ進んでいければよい。 ・私は PDF-XChange Editor を使っている。簡単にメモを取れたり、マーカーが書きやすい。タッチペンは使っていない。これを使えばもう少し簡単に触ってもらえる方も増えるのでは。少しずつ慣れてもらうことが必要である。
三野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私もタッチペンをあまり使っていない。PDF に直接タイピングしたり、もう一つメモ帳アプリを立ち上げてそちらに入力している。これが皆さんに最適かどうかというのは分からない。
吉井委員	<ul style="list-style-type: none"> ・えいやあってやるのも勇気が要ることである。覚えることがたくさんあって、1つ覚えたら達成感がある。忘れると絶望感があるが、その繰り返しが大事である。メリットとデメリットの両方を見ていき、1つずつ克服していくことも大事。 ・（2月に）委員会・協議会が開催されたが、今回は計画案がたくさんあった。なるべく事前の審議会に参加し、紙資料をもらうようにしている。やっぱり熟読するのは紙かなと感じている。便利な点が多いので、慣れるしかない。
川口委員	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的に戸惑いを感じつつも紙から脱却を図ってきた。12月定例会はPDFにペンでメモ書きをして、保存をしていくという形で乗り切れた。個人的には何とかなっている気がしている。 ・開成町の視察で、えいやあで完全ペーパーレス化に切り替えたという話を聞いて、確かにそれも必要で、それに惹かれる部分も若干ある。審議をより深めるとというのがペーパーレス化の意義であると思うので、仮にペーパーレス化で悩んでいる人がいたら、強行していいのかなというところも考えておく必要がある。
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・（ペーパーレス化について）現在の運用であれば、特段難しいこともなくできると思う。今後、完全ペーパーレス化をしていくのであれば、複数台のパソコンの持ち込み、パソコンの貸与について踏み込んだ上で移行していくことになる。簡単な資料でさえ紙を印刷して持ち込んでいる人もいる。スキルアップができれば移行できるが、そこまでは研修をしていかなければいけない。

福井委員	<ul style="list-style-type: none"> ・開成町がペーパーレス化できたのは平均年齢が 55 歳ということが大きかった気がするが、かといって進めることは必要だと思う。そのためには繰り返して行うことが大事である。私は PDF に書き込んで云々というのはやっていないが、タッチペン等も利用しながらやっていかなければいけない。 ・一斉に（完全ペーパーレス化を）行うのであれば、今の状態では難しい。やはりソフトにお金をかけることも必要。SideBooks に似た安いものでもいいかと思うが、それを使うことで皆が使いやすい環境ができるのでは。
宮崎副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・個人的には今の状況で何ら支障はない。これまで自分がやってきた仕事はほとんどがペーパーレス化に寄り添ってきたものであったため、問題はなかった。しかし、デジタルデバイド対策は引き続きやっていく必要がある。 ・有料ソフトの活用の話があったが、現状でできるものはそれでやっていく、また、そのソフト開発を自分たちですか、委託するか、そういったことも考えながら、一番活用しやすい方法を考えていく。 ・(Surface Pro は) ノートパソコンとほぼ同じ状態のタブレットである。使ったことがないというのは言えない状況というのが最初の取っかかりであった。そこをどういうふうに理解してもらえるのかを踏まえて、もっと進めなければいけない。苦手意識を克服することから始めるということが最優先。何が一番ベストというよりは、何がベターにできるのかということを再認識させてもらえればと思う。
北村会長	<ul style="list-style-type: none"> ・これからペーパーレス化を定着させていくために、研修会等の機会を増やしていくのが一番。拙速にえいやあと本格運用に移行できる環境ではない。丁寧に、じっくりとやっていきながら、抵抗感がないところへ持っていければと思っている。ソフトやエディタの部分は何かあればまた意見を頂戴しながら、検討すべきところは検討していくべきだと思うが、当面は今の形で慣れてもらう。